令和3年度 入学式 校長式辞 令和3年4月6日

1年生のみなさん、入学おめでとうございます。

今日からみなさんは、昭島市立富士見丘小学校の1年生です。

学校には、お兄さん、お姉さんが200人以上もいます。先生や学校のお仕事をしている人も50人以上います。みなさんが学校に来るのを、まだかな、まだかなと待っていました。1年生が47人も入学してくれて、とても嬉しいです。みなさんも楽しみにいてくれていたと思います。

それでは今から、1年生になって、初めてのお勉強をします。

みなさんは、もう学校の名前が言えますか。昭島市立富士見丘小学校です。

校長先生の名前は分かりますか。もうひらがなが読めますか? 私の名前は「い」「な」「が」「き」、いながきたつやと言います。よろしくおねがいします。

次に、学校で、一番大切なことは何でしょう。よくお勉強すること、お友だちに優しくすること、たくさん遊ぶこと、自分からお手伝いをすること、どれもとても 大切にしてほしいことです。

でも、一番大切なのは、「い」「の」「ち」です。みなさんは、命をいくつ持っていますか。一つですね。命は、一つしかありません。みなさんのランドセルや筆箱や下敷きもとても大切なものです。6年间大切に使ってほしいと思います。でも、それらは、石が一、壊れてしまったら、直したり、取り替えたりすることができるかも知れません。みなさんの命は、取り替えることができません。命は、一人に一つ、掛け替えのないものだからです。

1年生として、最初のお勉強は、「いのち」のお話でした。一人に一つの命を、 なにがなんでも守ってください。

今見ているからくり箱も不思議ですね。次々支字や绘が出てきました。このような、どうしてかな?を、なるほど!にするのが学校です。小学校で、どんなことをお勉強するのか、楽しみですね。



最後になりますが、新型コロナウイルス感染防止のため、引き続き様々な工夫をしてまいります。学校ホームページなど、皆様とのつながりを密にしていきたいと存じます。ご理解とご協力のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。

令和3年4月6日 昭島市立富士見丘小学校長 稲垣 達也